

いしかり砂丘の風資料館紀要

第10巻

BULLETIN OF THE ISHIKARI LOCAL MUSEUM

Volume 10

July, 2020



口絵1. 石狩浜に漂着したプラスチック片.

2019年11月, 野外講座の参加者に「青いプラスチック」を拾い集めてもらったもの.
右上: 漂着ゴミが集積した石狩浜のようす (2019年3月).

口絵1. 石狩浜に漂着したプラスチック片 Plastic pieces drifted on Ishikari Beach, Hokkaido, Japan

プラスチックは、熱可塑性を持つ高分子化合物のうち、主に石油を原料とした合成樹脂である。軽い、腐食・変質しにくい、成形・着色が容易で大量生産が可能などの特長があり、第二次世界大戦後、急速に普及した。現在、世界で年間4億tのプラスチックが生産され、そのうち海洋への流入量は約1000万tと見積もられている (Jambeck *et al.*, 2015)。

2015年にアメリカ合衆国ニューヨークで開催された国連サミットにおいて、「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択され、持続可能な開発目標 (SDGs) として17のゴールが設定された (United Nations, 2015)。その14番目が海洋・海洋資源の保全に関するものであり、青色のアイコンが設定されている。

北海道日本海側の石狩浜では、多くのプラスチック片の漂着が見られる。漂着量は秋季～春季にかけて多く、時に大量漂着も見られる。海上を浮遊しているものが北西季節風の卓越する冬季に石狩浜に吹き寄せられるケースと、春季の融雪水で流量が増加した石狩川経由で陸上から海洋へ流入し、河口周辺の砂浜に漂着するケースとが考えられる。プラスチック片に記されている文字やバーコードから推測できる流出源は、前者はロシア、韓国、中国・台湾など外国が目立ち、後者は日本国内である。国内製プラスチック片には、石狩川流域の地名等が記されたものも目立つ。

いしかり砂丘の風資料館主催の野外講座「石狩ビーチコマーズ／秋の海辺の漂着物」(2019年11月10日開催)では、SDGsのゴール14にちなみ、参加者に“青いプラスチック片を1人3つ見つける”というテーマを出した。その結果、大量の青色プラスチック片が採集された。

(志賀 健司)

引用文献

Jambeck, J. R., Geyer, R., Wilcox, C., Siegler, T. R., Perryman, M., Andrady, A., Narayan, R.,

Law, K. L., 2015. Plastic waste inputs from land into the ocean. *Science*, 347: 768-771.

United Nations, 2015. Transforming our world: the 2030 Agenda for Sustainable Development.





↑ 汀線付近を浮遊するアカクラゲ。傘径約15cm。
(2019年7月22日, 石狩浜)

2007年に見られたアカクラゲ。→
(中央, 左下はミズクラゲ)
(2007年7月19日, 石狩浜)



口絵2. 2019年に石狩浜で
見られたアカクラゲ。

口絵2. 2019年に石狩浜で見られたアカクラゲ Japanese sea nettle observed on Ishikari Beach in 2019

アカクラゲ *Chrysaora pacifica* は日本列島周辺の暖流域で見られる刺胞動物門鉢虫綱のクラゲで、傘径10~20cm、40本ある触手は長さ2m以上になることもある。16本の放射状の赤い模様が旧日本軍の旭日旗のようにも見えることから「連隊旗クラゲ」という別名もある（峯水ほか, 2015）。刺胞毒は強く、重症例も知られている（谷内, 2017）。

北海道沿岸では、南部を除き通常は見られないが、2019年7月22日、石狩浜で複数個体が汀線直下を遊泳しているのが確認された。2007年~2009年にたびたび漂流・漂着が確認されたことがあるが、それ以来、石狩浜では10年ぶりの記録である。

(志賀 健司)



引用文献

峯水亮・久保田信・平野弥生・リンズィー, ドゥーグル, 2015. 日本クラゲ大図鑑. 平凡社.

谷内裕輔, 2017. アカクラゲ刺傷により高血圧性脳症を呈した5歳男児例. 金沢大学十全医学会雑誌, 126 (1): 2-7.

いしかり砂丘の風資料館 紀要

第10巻

目次

論説

- 志賀 健司：北海道石狩海岸林東部の融雪プールの水量とキタホウネンエビ発生状況の
2007年～2020年の変動 …1

報告

- 石橋 孝夫：北海道日本海側に分布する「越前狛犬」調査概報 …9
- 志賀 健司：石狩湾東部沿岸におけるウミガメ類ストランディングの記録 …33
- 荒山 千恵・石橋 孝夫：新たに見つかった石狩川の2種の鮭漁具について …39

口絵

- 石狩浜に漂着したプラスチック片 …i
- 2019年に石狩浜で見られたアカクラゲ …iii

